

## 水土里レポート

投稿月日	令和5年3月20日
タイトル	今年も芝桜の花が満開を迎えました。
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

平成31年4月に山田原第2地区の農道沿いの法面に定植した芝桜の苗1,000本の花が今年も満開の時期を迎えました。4年目を迎え株が密になったりして蒸れて枯れるのを予防するために7月に刈り込みを行いました。9月中旬からの乾燥により枯れるのが心配されましたが、畑地かんがい施設を活用してかん水作業も定期的に行いました。その甲斐もあり、今月に入り気温も少しずつ高くなり春を待ちきれずに花が咲き始めました。

島原方面にこられる方は、雲仙市吾妻町に入り国道又は広域農道から熊崎農道に入ってください。150mにわたり白色のモンブランとピンク色のダニエルクッションが交互に咲き乱れて美しい景観を醸し出しています。是非一度訪れてみてはいかがでしょうか。

【連絡先 山田原第2土地改良区 0957-38-6266】



【白色のモンブランとピンク色のダニエルクッションが交互に咲き乱れています。】

## 水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和4年11月14日
タイトル	<b>「おおつかっ子探検隊」収穫・トラクター運転に挑戦。</b>
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

山田原第2地区内にある大塚小学校3年生で編成する「おおつかっ子探検隊」28名が今年もやって来てくれました。この探検隊は今年で6回目となります。

初めに、隊員は午前8時30分大塚小学校を出発し探検ポイントで圃場整備の完成までの流れや野菜を育てる工夫など説明を受けいよいよファームポンドの見学です。高さ8.1メートルの高さから見る360度のパノラマを体験。その後、ファームポンドから流れた水が勢いよく散水用のチューブで圃場に散布される様子を見学し、畑一面に広がる散水を見て感動していました。次はブロッコリーの収穫体験、大型トラクターの試乗体験です。おそるおそる収穫用の鎌を持ち収穫です。1個、2個収穫し段々と上手になりました。トラクターの試乗では自分の背丈の2倍の高さから圃場を見て自分で運転している気持になっているようでした。途中、スタンプラリー形式でクイズをしながら次のポイントに移動しました。JA集荷場ではオートメーションによる選別作業や、氷詰めされたブロッコリーが次々に山積されトラックに積み込まれていく様子を見学しました。最後に子どもたちにインタビューすると「トラクターでの耕耘作業が楽しかった。」「ブロッコリーの収穫が少し怖かったけどうまくできた。」「選果場の自動選別機がすごかった。」「将来農業をやりたい。」などの感想が寄せられ楽しい体験を終えました。

今夜の夕食には取れたてのおいしいブロッコリーが食卓に並ぶことでしょう。

【連絡先 山田原第2土地改良区 0957-38-6266】



【自動で選別されていきます。】



【大きなブロッコリーが収穫できたよ！】



【トラクターのオペレーターです。】

## 水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和4年11月1日
タイトル	<b>山田原第2地区の圃場にブロッコリーの定植・収穫が最盛期を迎えました。</b>
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

紅葉の季節を迎え山田原第2地区におきましては秋作の野菜の植付時期を迎えました。綺麗に耕耘された圃場に畦を上げそこに肥料を播き、その横では準備が出来た畦から順に植付機で植付けを行っていきます。

これまでは、狭い道路と湾曲した圃場のため大型機械も入らず手動の簡易機械で植付したりして効率の悪い作業が続いていました。

今では広い圃場になり畝上げ、肥料播き、定植と一度に作業が出来るようになり、女性の方も乗用植付機に乗り作業をされています。植付が終わると給水栓から散水チューブを通して霧のように畑一面に水が散水されます。約3か月もすると収穫に入ります。この作業を来年の6月まで繰替えし行っていきます。

連絡先：0957-38-6266】



【乗用植付機を使って定植作業を行います。】



【植付が完了し自動で灌水作業を行います。】



【収穫を待つ圃場。】